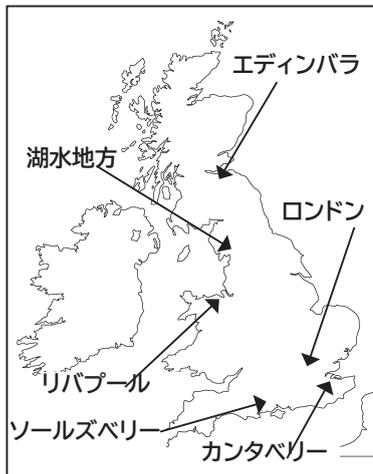


No.1 : イギリスの観光地



【概要】

正式名称は、英語では「United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland★」、日本語では「グレートブリテン及び北アイルランド連合王国」といいます。★略称はUK 又は GB

ここでは、「イングランド、スコットランド、ウェールズ（以上が大ブリテン島）」と「北アイルランド（アイルランド島）」があります。

出題の大半は、ロンドンを中心としたイングランド地方で、ときおりスコットランドのエディンバラに関するものが見られます。

それ以外の出題はこれまでありません。

【イングランド】

● ロンドン及びその近郊

◇ 中心部

- **ウェストミンスター寺院**
英国を代表するゴシック建築で、イングランドを征服したウィリアム1世が王冠を受けて以来、歴代のイギリス国王や女王の戴冠式が行われてきた。また、シェイクスピアなどの著名人の墓碑がある。
- **ビッグ・ベン**
ウェストミンスター宮殿（国会議事堂）に付属する時計塔（または、時計自体を指すこともある。）。ロンドンのシンボリックな存在で、時計塔の正式名称は「エリザベスタワー」。
- **バッキンガム宮殿**
市内の中心部に位置する壮麗な建築物で、19世紀以来、英国王室の公邸として使用され、宮殿の前庭で行われる衛兵の交替式でも知られている。
- **ピカデリーサーカス**
ウェストミンスター地区にある広場。中心にはエロスの像が建ち、周辺は商店やシアターが多く一大繁華街になっている。
- **セントポール大聖堂**
古くから商業、金融の中心地である、ロンドン発祥の地「シティ」にあり、バロック建築の代表作といわれる寺院。17世紀にロンドン大火で焼失したが、18世紀初頭に再建された。
- **ロンドン塔**
テムズ川北岸に、当初は要塞として、その後は監獄として使用された建築物。宝物館があり、世界最大級のダイヤモンド「偉大なアフリカの星」が展示されている。
- **タワーブリッジ**
ロンドン塔の近くにある1894年に完成した、テムズ川に架かるヴィクトリア・ゴシック様式の二つの塔を持つ跳ね橋。ロンドンのランドマークの一つ。

◇ 近郊

- **ウインザー城**
ロンドンの西、テムズ河畔にウィリアム1世によって11世紀に建てられた、イギリス王室の城郭。2022年に崩御されたエリザベス女王が週末を過ごしたことで知られる。
- **アスコット競馬場**
ウインザー城に隣接する競馬場。毎年6月に英国王室主催の伝統ある競馬イベント「ロイヤルアスコット」が開催され、王室のメンバーも参加する社交イベントになっている。

● ロンドン以外のイングランド

・ カンタベリー

ロンドンの南東にある古い町で、イギリスで最初にキリスト教が伝えられた地。イギリス国教会の総本山である大聖堂の内部にある礼拝堂は美しいステンドグラス「聖書の窓」があることで知られる。

・ ストラトフォード アポン エイボン

ロンドン北西部にあり、文豪シェークスピアの生誕地として知られ、生家やロイヤルシェークスピア劇場がある。また、街並みも中世の雰囲気をとどめている。

・ ソールズベリー

イングランド南部にあり、多くの人に知られながら、その目的などがいまだに判明していない先史時代の遺跡といわれる環状列石ストーンヘンジがあることで知られる。

・ 湖水地方

イングランド北西部の標高 1,000m 程度の山岳地帯に、ウインダミア湖など多数の湖が点在し、ワーズワースらの湖畔詩人に好まれた地としても知られている。

[スコットランド]

・ エディンバラ

毎年夏に国際音楽演劇祭が開催される都市で、かつてのスコットランド王国の首都であり、旧市街のカッスル丘に立つ城は、王室の居城であるホーリールードハウス宮殿とロイヤルマイルと呼ばれる石畳の道で結ばれている。

[その他の項目]

■ 首都：ロンドン ■ 通貨：ポンド (£) ■ EU：未加盟（脱退済み） ■ シェンゲン協定★：未加盟

★ フランスの項参照

未出題の定番観光地

* トラファルガー広場

ネルソン提督が率いる英国海軍のトラファルガー海戦（1805年）の勝利を記念して作られた公園で、ロンドンのウェストミンスター地区にある。ナショナルギャラリー等の人気観光地に近く多くの人が集まる。

* ナショナルギャラリー（国立美術館）

トラファルガー広場に面した、1824年に英国議会によって設立された世界有数の美術館。主な収蔵作品は「戦艦テメレール（ターナー作）」「雨傘（ルノワール作）」「岩窟の聖母（ダ・ビンチ作）」など。

※ 同じ作品が2つあり、もう一つはパリのルーブル美術館にあります。

* 大英博物館

ロンドンにある世界最大級の博物館で、大英帝国時代に収集した約 800 万点が収蔵されている。代表的な収蔵品は「ロゼッタストーン（古代エジプト文字が彫られ、エジプト学の発展に寄与した）」「エルギン・マーブル（ギリシャのパルテノン神殿の彫刻群）」など。

（注） かつての植民地から持ち込んだ物も多く、返還請求が相次ぎ「どろぼう博物館」と揶揄されることがあります。

* リバプール

イングランド北西部にある人口約 50 万人の都市で港湾都市として発展した。見どころは規模の大きいリバプール大聖堂、かつての倉庫街であるアルバート・ドックなど。また、ビートルズの出身地であることから、博物館であるビートルズ・ストーリーを訪れるファンも多い。